

足の健康

アライメントの不良を修復

足の過剰回内は、足底筋膜炎、外反母趾、かかと・腰・背中の痛み、シンスプリント（脛骨過労性骨膜炎）などの原因となります。

足のアーチ部分が低下し、足首が内側に極度に傾いてしまうのが、過剰回内です。足が過剰回内の姿勢になると、本来なら足の骨格構造にかかるべき圧力が、周辺の筋肉や靱帯、腱などの組織に過度にかかることになります。これが、足と体の関節の障害の大きな原因となります。さらに過剰回内は動きを非効率的にしますから、歩いたり、走ったりするときの足のエネルギーの浪費にもなります。



足の過剰回外は、足首の捻挫、靱帯の損傷、腱炎、緩衝能力の低下などの原因となります。

回内とは反対に、足首が外側に傾いてしまうのが回外です。足が過剰回外の姿勢になると、下肢の外側の筋肉を引っ張るために足首が外側にずれてしまいます。これが足首の障害の原因となります。

走っているとき、かかとは着地の際に体重の6倍から10倍もの衝撃を受けています。